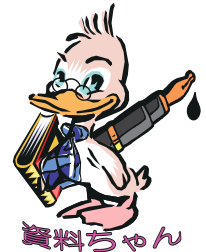


特集 「トルコ大地震10周年」

今回は、資料室企画展「トルコ大地震10周年資料展 トルコの子ども絵画展」に関連し、トルコ地震につき特集を組みました。



トルコ北西部地震概要

発生日・時刻 1999年8月17日午前3時2分／11月12日午後6時57分
規模 マグニチュード7.4／7.2
人的被害 死者18,243人 重軽傷者48,901人
建物被害 全壊93,152戸 半壊104,581戸 一部損壊120,520戸

1999年、二つの地震がトルコのマルマラ地域を襲いました。被災範囲は、東西250kmにも及び、甚大な被害をもたらしました。なかでも、都市化が進展していた地盤の悪い海沿いの既成市街地で甚大な被害があり、中高層住宅の倒壊が人的被害を増大させました。



倒壊した中高層住宅



ユワジユク恒久復興住宅団地の様子

震災復興の過程では、政府の主導によって被災市街地近傍の山林原野などを切り拓き、大規模な復興住宅団地が整備され、郊外移転型の住宅復興政策がおこなわれました。



日用品店開店(2003-4)



小中学校開校(2002秋)



子供の遊び場(2005夏)



週1回のマーケット

郊外移転型の住宅復興をおこなったため、被害を受けた既成市街地の現地復興はこれからのようです。

参考文献

兵庫県災害復興研究センター編『災害復興ガイドー日本と世界の経験に学ぶー』(クリエイツかもがわ 2007年) 企画に際し石川永子人と防災未来センター研究員よりアドバイスと写真資料提供をうけた。

資料室企画展

「トルコ大地震10周年資料展 トルコの子ども絵画展」開催

8月4日より、当センター防災未来館5階（無料スペース）にて、資料室企画展「トルコ大地震10周年資料展 トルコの子ども絵画展」（開催期間：平成21年8月4日～8月30日）が開催されています。

経緯

トルコ北西部地震の際に、兵庫県から仮設住宅を送り、現地に仮設住宅の村（日本仮設村）ができました。その村に仮設村初等学校が設けられており、2002年8月にイスタンブール日本総領事館が児童に画材を寄贈したところ、その画材で描いた絵が、これまでの日本からの支援に対するお礼として贈られてきたものです。現在、日本仮設村は復興住宅の建設が進み解消されています。本年は、トルコの大地震から10周年を迎えます。

これを踏まえ、トルコの子どもたちから当時贈られた絵画とともに、その後の被災地の復興状況を紹介する企画展を開催することといたしました。この機会に、災害への備えや助け合いの大切さについて考えていただければ幸いです。また、(財)兵庫県国際交流協会のおこなう招聘事業によって、8月27日にトルコの子ども達が来室する予定です。



資料室での展示風景



アイラブユウ日本人
(ギョルビン・カコル)



すべての世界で友情がありますように
(キュルシャブ・コルアズ)



救急車・支援物資・配給場所・水道
(サーリハ・アルスラン)

トルコ大地震関連図書コーナーも設置♪



8月4日からは、「トルコ大地震10周年資料展 トルコの子ども絵画展」にあわせ、トルコ大地震関連図書コーナーを設置しています。会期終了後は一般開架に戻します。興味を持たれた方は、ぜひ一度、閲覧におこしください。

また、トルコ共和国大使館から提供いただいた、トルコの紹介パンフレットを3種類無料配布しています。



四川大地震1周年メモリアル企画展 関連図書のご紹介

センターでは、2009年4月28日から5月17日まで、プレ展示「四川大地震1周年メモリアルDRI写真展」、同年5月19日から7月26日まで「DRI調査報告展～研究員が見つめた“スーパー広域災害”～」が行われました。資料室では、それに伴いカウンター前に四川大地震関連図書コーナーを設置しました。

人と防災未来センターの発行物はもちろんですが、最新の中国の建築基準の資料（中国語）や、中国での発刊物、DVD、写真資料（CD-R）など、貴重な資料が揃っています。



題名	著者・編者	発行者・発行者
我們 众志成城(中国語)		人民出版社
中国汶川抗震救灾纪实(中国語)	新华社消息室	新华出版社
2008年中国四川大地震調査報告書(中国語)	安藤尚一 ほか	国際連合地域開発センター(UNCRD)防災計画兵庫事務所
2008年中国四川大地震調査報告書	安藤尚一 ほか	国際連合地域開発センター(UNCRD)防災計画兵庫事務所
中華人民共和国国家標準 建築抗震設計規範(中国語)	中華人民共和国建設部	中国建筑工口出版社
汶川大地震 2008.5.12(CD-R)	富田きよむ	(株)レスキューナウ
5・12四川汶川大地震	□(せつ)敏ほか	中共□(ほう)州市委宣伝部
消防科学と情報 No.95		(財)消防科学総合センター
防災科学技術研究所 第6回成果発表会 講演概要		独立行政法人 防災科学技術研究所
日本人が知りたい地震の疑問66	島村英紀	ソフトバンククリエイティブ
四川大地震	東方早報	上海人民美術出版社
FUKKOU Vol.7 関西学院大学災害復興制度研究所(ニュースレター)		関西学院大学災害復興制度研究所
MAY 12TH WENCHUAN EARTHQUAKE RELIEF(DVD)		Sichuan Provincial People's Government
Hem21 NEWS VOL.11		(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
Hem21 NEWS VOL.10		(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
季刊 消防科学と情報 No.94 2008 秋		(財)消防科学総合センター
AFRC NEWS No.79		活断層研究センター
近代消防 2008年7月号		(株)近代消防社
緊急発行!レスキューナウ特派員 現地報告 中国四川大地震 2008.5.12	岩佐義人	(株)レスキューナウ
DRI 調査レポート No.20,2008		(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター

NHK神戸放送局

「震災の絵」募集のお知らせ



パンフレット表紙

阪神・淡路大震災を体験された方による、当時を表した「絵」を募集しています。

映像や写真の記録だけでは伝えきれない体験者それぞれの記憶に残る風景、人、出来事、思いを「絵」に託していただき、NHKの番組・ホームページや展覧会で多くの人に紹介していきます。

一人ひとりの記憶を風化させず、震災を知らない世代にも伝えていくために。あなたの目でみた「震災」を絵にしてお寄せください。

主催 NHK神戸放送局 神戸新聞社 兵庫県

募集締切 人と防災未来センター 兵庫県立美術館

あて先 平成二十二年一月三〇日〈必着〉

〒六五〇一八五五

神戸市中央区中山手通二二四一七

NHK神戸放送局「震災の絵」係

NHK神戸放送局

問い合わせ先 (〇七八) 二五二五〇〇〇



震災資料保存機関のご紹介

神戸大学附属図書館震災文庫

5月12日、人と防災未来センター資料専門員が、神戸大学附属図書館の震災文庫を見学しました。まず、震災文庫の概要やデジタルアーカイブなどについて、職員の方からお話を伺いました。その後、実際に資料を閲覧しながら、整理方法や利用基準などについて意見を交わしました。なお、2009年1月から、震災文庫と人と防災未来センターとの資料横断検索が可能になっています。

※10月9日から震災文庫と共催資料展を開催します！
<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/eqb/crosssearch.html>



震災文庫ホームページ

5月25日、人と防災未来センター資料専門員が、神戸市長田区にある二つの震災資料保存機関を見学しました。

人・街・ながた震災資料室

はじめに、長田区役所内にある人・街・ながた震災資料室を訪ねました。こちらの資料室は、市役所員のボランティアによって運営されています。区役所7階に設置されている常設展示コーナーを見学した後、資料の整理方法や閲覧方法などについて意見を交わしました。最近取り組み始めたという聞き取り調査についてもお話を伺いました。

※詳しくは長田区役所ホームページをご覧ください。
<http://www.city.kobe.lg.jp/ward/kuyakusho/nagata/>



常設展示コーナーを見学

震災・まちのアーカイブ

次に、長田区の金属会社跡地にある震災・まちのアーカイブを訪ねました。こちらは市民や研究者など幅広い人達のボランティアによって運営されています。結成のいきさつや活動の歩み、他のボランティア団体との関わりなどについて当時の貴重なお話を伺いました。また、震災資料の収集や利用基準などについて意見を交わしました。

※震災・まちのアーカイブホームページ
http://homepage2.nifty.com/archives_kobe/



アーカイブ事務所での交流

(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
 阪神・淡路大震災記念

人と防災未来センター 資料室 (防災未来館5階)

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2
 TEL.078-262-5058 FAX.078-262-5062

HPアドレス <http://www.dri.ne.jp>

開室時間 9:30~17:30

閉室日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日) 12月29日から1月3日

資料室は無料で
 ご利用いただけます